

国道209号 熊野歩道整備事業

概要

本事業は、歩道幅員の拡幅、自転車通行空間の整備を行い、安全・安心な道路空間を確保するものです。

現状

当該箇所は、近傍に小学校や中学校が立地し、交安法第3条に基づく通学路及び学校指定の通学路として利用されているが、歩道は狭隘で、歩行者の安全性が確保されていない状況です。

今後

令和3年度は、調査設計を推進します。

整備効果

歩道の拡幅及び自転車通行空間の整備により、安心・安全な歩行空間の確保を図ります。

【位置図】

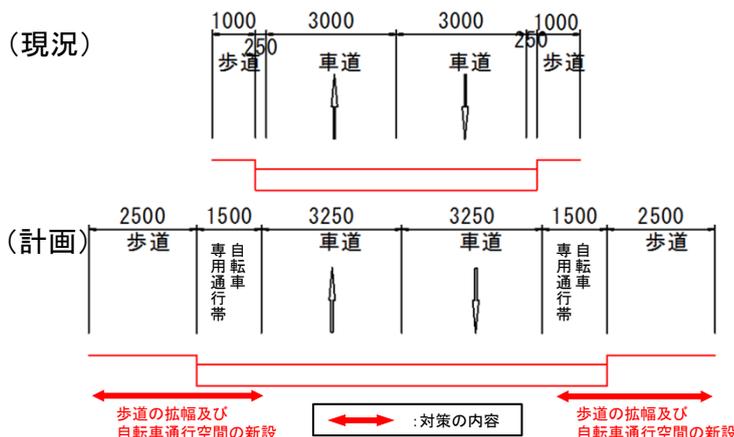


【位置平面図】



「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断図】



【整備前状況写真】



国道209号の狭隘な歩行空間を通学する小学生